

ちばZOO

どうぶつこうえんニュース

2014
秋号
No.91



モウコノウマ

目次

- Director's Eye ————— 1
- キリンのヨウタがやってきた  ————— 2
- かわいい!! ヘビクイワシ  ————— 3, 4
- 大池の巨木 シナサワグルミ
- 特集「アミメキリンのお引っ越し」 ————— 5
- GO!GO!ボランティア!!
- 来園者の声  ————— 6
- イベントカレンダー
- 森由民の「おすすめ千葉ZOO」  ————— 7
- お知らせ

Director's Eye

リスタート構想始動

子ども動物園とライオン舎の設計委託をしてくれる業者さんも決まって、リスタート構想が本格的に始動することになりました。これから8ヶ月ほど設計内容を詰めていくために会議が続きます。施設の計画だけでなく、園内ではいくつかのプロジェクトも動き出しています。例えば教育関係では、学校の先生向けの研修やプログラム作り、サイン計画、いろいろなガイド事業の実施、展示・繁殖計画の策定などが検討されています。

サイン計画ではわかりやすく統一感のある、美しい動物公園のイメージ作りを目指しています。



みなさんの前に登場する最初の結果は、すでに行われている「園長といっしょ」などの各種ガイドと秋には出来上がるフラミンゴ舎です。フラミンゴ舎は、この2月の大雪でつぶれてしまい、動物たちはあちこちで避難生活をしていましたが、やっと再建できるようになりました。



このようにゆっくりではありますが、動物公園は変わっていきます。

秋になると催し物がたくさん行われます。職員はいろいろと工夫を凝らして準備しているところです。新着の動物、生まれた動物たちもみなさんをお待ちしております。

(園長 石田 戡(おさむ))

「キリンのヨウタ」がやってきた!!



一昨年に母親の「アジム(安心院)」、昨年に連れ合いの「リュウオウ(竜王)」が死亡して以来、一頭で過ごしていたサツキに、7月8日、長野の茶臼山動物園から、花婿候補として9月で2才になる「ヨウタ」がやって来ました。ヨウタという名前は、沖縄の動物園で生まれた父親の「ヨウコウ(用高)」にちなんでつけられたとのこと。

ヨウタは、茶臼山の

担当者から「体をさわられるほど人に慣れています。」と聞いていたので、こちらの環境にすぐになじんでくれると思っていましたが、母親や兄弟から別れたためか、食欲もあまりなく、ただじっと部屋の片隅で佇んでいました。その姿は、以前にアジムが亡くなった時のサツキの落ち込み様を思い出させるような光景でした。

早く元気を取り戻してもらうように、常時声をかけたり、サツキとドア越しに見合いさせたり、また茶臼山の担当者の方にも助言をいただいたりしました。その甲斐あって、徐々に好物の木の葉(ケヤキ)から食べるようになり、食欲もでてきました。つくづくキリンは体が大きいのに、神経質な動物だなあと感じます。

今後は、強くてやさしい一人前の大人になって、あまり愛想がないサツキとの間に「生命の繋がり」である子孫をたくさん残してほしいと願っています。

(飼育第二班 佐藤幹雄)

かっこいい!! ヘビクイワシ

鳥類・水系ゾーンの猛禽舎にヘビクイワシという鳥を展示しています。この鳥は、アフリカに生息している猛禽の仲間です。猛禽舎には、他の猛禽のワシやフクロウなども飼育していますが、この鳥だけ少し姿が異なり、見た目がほっそりとしていて、脚の長さが際立ちます。



す。ヘビクイワシは、その名のとおり、ヘビやトカゲなどの爬虫類を好んで食べますが、ネズミなどの小型の哺乳類やウズラなどの鳥も食べます。この長い脚で獲物を何度も踏みつけて、弱らせてから食べます。当園では、餌として、ニワトリの頭や馬肉などを与えています。



書記官鳥(しよきかんちょう)とも呼ばれます。

アフリカに広く分布しており、サバンナや半砂漠の開けた場所に生息しています。猛禽の仲間では珍しく地上性で、その長い脚で一日中歩きまわっていますが、飛ぶこともできます。くちばしは短いです、やはり猛禽の仲間ですので鋭く曲がっています。

また、冠羽は長く、その長い冠羽をペンの並びに見立て「書記官鳥」(secretary bird)という名がつけられています。(飼育第一班 足立 仁之)

大池の巨木 シナサワグルミ



大池の周りの木々の中に、幹が太く途中から枝分かれをし、一部が池に浸らんばかりに伸びている大木が数本あります。落葉樹の「シナサワグルミ」です。5月頃に花を咲かせ、雌花が咲き終わった果穂が数本ずついたるところの枝から下がっています。中国原産で明治時代に日本に入ってきました。公園や街路樹として植えられていることから、大池が出来た時に植栽された

ものと思われます。秋には紅葉し、果穂についた50個ほどの翼のついた小さな実が茶色く熟し枝についていたり地面に落ちていたりするのが見られます。クルミと名がついていますが、実は大きさや形が全く異なり食べられません。樹木の根元には、沢山の芽生えが見られます。一般的な植物の子葉(双葉)とは大きく異なり、4枚に分かれているのが特徴です。

大池の周りは、11月下旬から12月上旬にかけて紅葉がみごとなイロハモミジがあります。その他、コナラ、ケヤキ、ハゼノキ、カツラなどの落葉樹が秋のにぎわいを呈しています。来園時には是非大池に足を運んでみてください。(企画広報班 齋藤 勝彦)



これは「果穂」だよ



紅葉もおすすめ!

はじめまして!

僕、アミメキリンのヨウタ!
7月8日に長野市の茶臼山動物園から
ここ千葉市動物公園にやってきたよ!
みんな僕に会いにきてね♪

アミメ お引



写真:長野市茶臼山動物園提供

1

キリンはこのような箱に入ってやってきます。
箱の上にはシートを張って、ちょっとだけ首を前に下げた状態で運びます。こうしないと道路標識や電線に首がつかえてしまいます。

動物たちに箱に入ってもらうのはなかなか大変です。なにしろ、口で言ってもわかりませんし、見慣れないものに警戒してふつうは近づくこともしません。そこで時間をかけて箱に慣らしたり、人が追い込んだりして入ってもらいます。動物の種類によっては麻酔薬で眠らせたりして、箱に入れます。

輸送箱

いろいろ

キャリングケージ

通称バリケン。ペットの犬などを運ぶので普通に市販されています。



輸送檻

大型類人猿などを運びます。
特注品です。この檻はオランウータンの雌が入ってきました。

キリンの つ越し

動物たちはどうやって 動物公園に来るの？

ヨウタ（オス）は、まだこのときには1歳と9か月ちょっとでしたが、背の高さは3メートル以上!!!!

そんな大きな動物がどんなふうに動物公園までやってきたと思いますか？実はあんまり大きくなると運べなくなっちゃうのです。というわけで…



2

一晩かけて、千葉に着きました。

動物の入った箱はクレーンを使ってトラックから降ろします。



シートをめくるとすぐにヨウタが顔を出しました。



3

無事、新居に入ることができました。



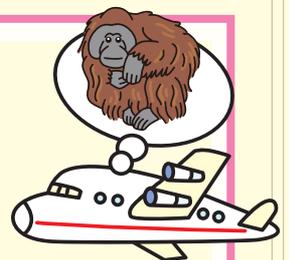
4

ん〜快適〜♪

動物輸送 こぼれ話

その1 〈オランウータン編〉

千葉市動物公園のオランウータンを飛行機で運んだ時、飼育担当者も一緒に飛行機に乗りました。その時、貨物室の檻の中でオランウータンが少しむずかり、その音が客室まで届いたので、心配ないようにアナウンスがありました。

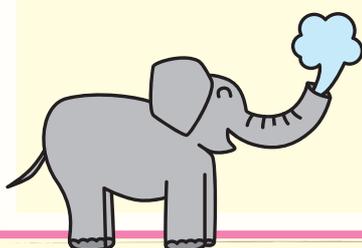


その2 〈ゾウ編〉

むかし、ゾウの腹に帯をかけて直接、クレーンでつり上げたこともありました。(1949年上野動物園のインディア)



写真：(公財)東京動物園協会提供



GO! GO! 🙌 ボランティア!!

不思議がいっぱい動物公園

「え?ヒトも動物なの!」と、動物公園にいらした子どもさんに聞かれました。そうヒトも動物なんです。そして周りの人、色んな人がいて個性豊かですよね。

同じ様に、動物達もとっても個性豊かです。種類の違う動物は勿論ですが、多分同じ仲間の中でもそれぞれきっと違うんだろうなあと、動物を見ていると感じます。同じ鳥の仲間でも大きさやくちばしの形は様々。飛ばない鳥だっています。動物園にはそんな不思議がいっぱいつまっています。

不思議いっぱい動物公園を楽しんでいただきたいと月2回定期的に動物ガイドを行っています。テーマが今では6つあります。動物の身体の特徴に注目した「足」



動物には楽しい
不思議がいっぱい
ですよ♪

「ゾウ」の場合
ウンチや歯を使い
お話します。



「角」「尻尾」、その他には「類人猿」「ゾウ」「鳥」。例えば「ゾウ」では実物のウンチや歯を使いながらお話をしています。「足」では速さ比べクイズをしてもらい、家族や友達みんなでワイワイ相談しながら回答します。来園者の皆様に参加して頂きながらの動物ガイドです。「エッ! そうなんだ、知らなかった。」などの反応がとても楽しみです。

第2と第4日曜日の11時と13時から1時間ずつやっています。園内放送していますのでぜひ寄ってみてくださいね。(千葉市動物公園ボランティア 西田しげ子)

ボランティア
募集!

動物公園ボランティアを募集します!

[応募期間] 平成26年10月1日(水)~10月31日(金) 必着
[応募・問い合わせ先] 動物公園 ☎043-252-7566

千葉市動物公園では、お客様への動物の解説や園内でのガイドをはじめ、様々なイベントなどのお手伝いをいただくボランティアを募集します。

☆詳細は、市政だより、ホームページをご覧ください。

Q1 サルが面白かったです。特に鳴き声がすごかったです。骨の模型もすごいですね。

A1 鳴き声がすごかったのはフクロテナガザルだと思います。大きな声でなわばりを宣言していると言われていています。動物科学館にあるゾウの骨はスリランカからいただいたもので、実は模型ではなく本物のゾウの骨なんです。

来園者の声

Q2 動物科学館のコウモリがいるところをもっと広くしたら面白いと思います。アリクイも増やしてください。

A2 広い場所で飼育ができればコウモリにとっても良いと思いますが、場所の問題もあり難しいところです。アリクイも同じ場所でたくさん飼育をするとケンカをしてしまうので増やすのは難しいです。

Q3 8年ぶりくらいに来ました。その時とまったく変わらない雰囲気でも懐かしく思いました。どうかこのまま落ち着いた素晴らしい動物園であってほしいです。これからも頑張ってください。

A3 8年ぶりの来園ということでしたが、楽しんでいただけでしょうか。千葉市動物公園は今後リスタート構想に基づき、大きく姿を変えていく予定となっています。ですが、現在の落ち着いた雰囲気はそのままに、より皆様楽しんでいただけるよう職員一同努力して参ります。

イベントカレンダー

詳細はホームページをご覧ください。

○飼育係によるお楽しみDAY

10月4日(土) マレーバク
 11月1日(土) アルダブラゾウガメ
 12月6日(土) グレビーシマウマ
 13:30~14:15
 バックヤード見学や、間近での動物たちの観察



○飼育担当者のちょっといい話

10月12日(日) ニシゴリラ
 11月16日(日) ニホンリス
 12月14日(日) パードホール
 13:10~13:30
 飼育担当者だから話せる動物たちの裏話



○動物講演会

10月18日(土) 第3回動物講演会(1日目)ホッキョクグマ
 10月19日(日) 第3回動物講演会(2日目)メガネグマ
 13:00~14:00
 動物の興味あふれる講演会



○紙芝居会

10月19日(日) 11:30~、14:30~
 11月 8日(土)、9日(日) 11:30~、13:30~
 市民ボランティアによる動物にちなんだ紙芝居会



○親子で飼育体験

10月26日(日)
 小学生の親子で参加する一日飼育体験
 (要事前申込)



○ちばZOOフェスタ2014

11月8日(土)、9日(日)
 9:30~15:00
 動物公園の文化祭



○秋の調べ

11月16日(日) 中央広場
 11:00~、14:00~
 秋の音楽会



○一日飼育体験

11月30日(日)
 中学生以上対象の一日飼育体験
 (要事前申込)



○絵本の読みきかせ会

毎月第3、第4(土) 11:30~
 対象:子どもとその保護者
 定員:20名程度



うれしい♪楽しい♪
 イベント満載!

森由民の おすすめ 千葉ZOO

第一回「親しき仲にも」



千葉市動物公園ZOOアドバイザーの森由民です。実際に当園を歩きながら楽しめるポイントを御紹介します。今回はチンパンジー。

チンパンジーは、現在の地球上では、進化的にヒトに最も近い動物種です(他にボノボという種もいますが)。かれらの表情・しぐさなどに親しみを感じるのも、もったいなことと言えるのです。

しかし、遠い昔、チンパンジーやボノボと、ヒトの共通祖先が分かれた後、ヒトはサバンナに出て、完全な直立二足歩行へと進化しました。逆に、チンパンジーは「森の生活者」としての特徴を持っているということになります。歩き方に注目してみましょう。かれらは立って歩くこともあります。普通は手を地面に着けて歩きます。その時、掌はべったり地面に着いていますか？それとも……答えは是非、園内で！

その手のかたちや握り方の向こうに、木に登り、枝々を渡り、時には森の木陰を歩き、好物の果実をつかんでかじる、野生の姿を感じてください。

動物たちとわたしたち。「同じいのちの、異なる現われ」を知るのには、動物園の大きな魅力のひとつです。

こんにちは赤ちゃん

エリマキキツネザル



(2頭)
6月1日生まれ

シタツंगा



(オス1頭)
6月19日生まれ

ムフロン



(オス1頭)
6月21日生まれ

シセンツァーパンダ



(2頭※うち1頭は7月1日に死亡)
6月28日生まれ

安らかに…

ミナミアリクイ



2004年6月22日(来園)
~2014年6月1日

元気でね

フタユビナマケモノ



6月23日
(移動:日本平動物園へ)

ようこそ

グレビーシマウマ



7月7日
(野毛山動物園より来園)

アミメキリン



7月8日
(茶臼山動物園より来園)

動物園サポーターの募集

千葉市動物公園を応援していただける個人、法人サポーターを募集しています。
寄附金は個人1口1,000円、法人1口10,000円で何口でも寄附いただけます。

特典

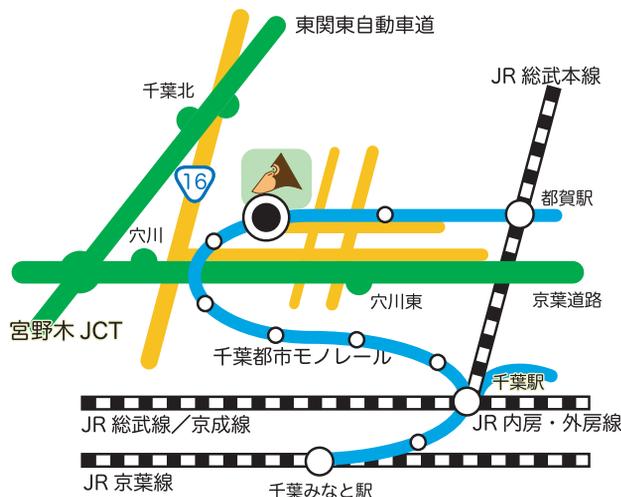
- 1 当園オリジナルグッズプレゼント
 - 2 招待券プレゼント
 - 3 サポーターズデーへのご招待
 - 4 動物公園に関する情報のご提供
- 個人サポーターは、1口、3口、5口ごとに特典が異なります。

問い合わせ先 電話 043-252-1111(代)



アクセス

- 開園時間
午前9時30分から午後4時30分まで
(ただし、入園は午後4時まで)
- 休園日
毎週月曜日(月曜日が休日にあたる時は翌日)
年末年始(12月29日から1月1日)
- 入園料
大人500円、小・中学生100円
・小学生未満、千葉市在住65歳以上の方は無料
・団体は有料人数30名以上で2割引
・「ふれあいパスポート」持参の場合
土曜日は無料
- 駐車場
普通車500円、大型車2,100円
(閉門時間 午後5時)
- ホームページ
<http://www.city.chiba.jp/zoo/>



お車の場合

- ・東京方面からは 京葉道路穴川I.Cより市街方面に約3km
- ・市原方面からは 京葉道路穴川東I.Cより市街方面に2km
- ・成田方面からは 東関東自動車道路千葉北I.Cより千葉方面へ約7km

モノレールの場合

- ・千葉都市モノレール動物公園駅直結
(乗車時間)・千葉駅より約12分
・都賀駅より約5分
・千葉みなと駅より約16分

お得な年間パスポート 大人 2,500円、小・中学生 500円

ツイッターのお知らせ

飼育係の撮影した写真やリアルタイムな園内の情報などなど

◎千葉市動物公園公式Twitterアカウント
@chibazoo

フォロワー数現在 9,344(8月末現在)



2014年8月末現在の飼育数

| | | |
|-----|------|------|
| 哺乳類 | 62種 | 524点 |
| 鳥類 | 68種 | 276点 |
| 爬虫類 | 6種 | 30点 |
| 両生類 | 1種 | 2点 |
| 魚類 | 1種 | 1点 |
| 総計 | 138種 | 833点 |



どうぶつこうえんニュース第91号 平成26年9月15日発行

編集・発行 千葉市動物公園 ちばZOO編集委員会

〒264-0037 千葉市若葉区源町280番地 Tel 043-252-1111(代) Fax 043-255-7116

●動物取扱業名称/千葉市動物公園 園長 石田誠 ●所在地/千葉市若葉区源町280 ●種別/展示・貸出・保管・販売

●登録番号/展示 第50015号・貸出 第30016号・保管 第20200号・販売 第10205号

●登録年月日/展示・H24.7.30 貸出・保管・販売 H23.11.7 ●有効期間の末日/展示 H29.7.29 貸出・保管・販売 H28.11.6 ●動物取扱責任者/高木淳子